



## 2026年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月7日

上場会社名 コーア商事ホールディングス株式会社 上場取引所 東  
コード番号 9273 URL <https://www.koashoji-hd.com/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 首藤 利幸  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 小松 美代子 TEL 045 (560) 6607  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年6月期第1四半期の連結業績（2025年7月1日～2025年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期第1四半期	5,951	18.4	1,352	20.1	1,340	11.6	891	12.2
2025年6月期第1四半期	5,027	△13.7	1,125	△6.0	1,200	0.8	794	4.9

(注) 包括利益 2026年6月期第1四半期 901百万円 (17.3%) 2025年6月期第1四半期 768百万円 (0.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年6月期第1四半期	21.18	—
2025年6月期第1四半期	18.87	—

(注) 「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年6月期第1四半期	34,521	28,348	82.1
2025年6月期	36,114	28,120	77.9

(参考) 自己資本 2026年6月期第1四半期 28,348百万円 2025年6月期 28,120百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年6月期	—	0.00	—	16.00	16.00
2026年6月期	—	—	—	—	—
2026年6月期（予想）	—	0.00	—	17.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2026年6月期の連結業績予想（2025年7月1日～2026年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,700	10.4	5,430	1.4	5,430	1.0	3,640	0.1	86.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2026年6月期1Q	42,119,980株	2025年6月期	42,119,980株
2026年6月期1Q	1,476株	2025年6月期	1,476株
2026年6月期1Q	42,118,504株	2025年6月期1Q	42,118,624株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は、TDnetで同日開示するとともに、当社ホームページに掲載することとしています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(会計方針の変更に関する注記) .....	8
(四半期連結貸借対照表に関する注記) .....	9
(四半期連結損益計算書に関する注記) .....	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用・所得環境が改善するなど緩やかな回復基調が続きました。一方で、継続的な物価上昇や物流コスト・人件費の増加に加え、米国の政策動向や、ウクライナや中東の情勢、金融資本市場の変動などにより、依然として先行きは不透明な状況となっております。

このような環境の中、米国による相互関税等の政策が当社グループの業績へ及ぼす影響は、取引の多くが日本国内向けであるため、軽微でありました。地政学リスクについては、イタリア、ドイツ、スペイン等の欧州や中国、インド等を中心とした世界10か国、90社以上の海外サプライヤーとの取引実績を活用し、取引量の多い品目を中心に、複数購買の検討を進めております。為替変動は原薬等の仕入価格に影響するリスクがありますが、必要に応じ為替予約等を行うことや海外サプライヤーへの価格交渉、為替連動型の価格設定への切替え等を行いリスク回避に努めております。

医薬品業界におきましては、医療費の節減に向けたジェネリック医薬品の使用促進策が進められており、その数量シェアは高まっております。一方で、医薬品全体において供給不安が長期化しており、その対策が求められております。厚生労働省は2025年8月の厚生科学審議会医療用医薬品迅速・安定供給部会で、薬機法改正を踏まえ、安定確保医薬品を2021年に選定された506成分から759成分へ増やすことを提案しました。安定確保医薬品は、国民の生命を守るため、切れ目のない医療供給のために必要で安定確保について特に配慮が必要な医薬品とされ、平時からの供給状況等の報告や、供給不足の発生を未然に防止するための措置等が求められます。当社でも該当する製品を製造販売しており、原薬の複数購買化や製造所の監査等を推進し安定供給体制の強化に努めております。

このような事業環境の中で当社グループでは、2030年をターゲットとした長期事業計画を策定し2030年のなりた姿として、原薬販売事業は「原薬輸入商社から、医薬品専門商社へ」、医薬品製造販売事業は「注射剤を主としたジェネリック医薬品メーカーから、特長のある注射剤国内トップメーカーへ」を掲げ、取り組んでまいりました。この2つのテーマに向けた戦略を推進していくために2028年6月期までの中期経営計画を作成し、長期事業計画で掲げた財務目標の実現を目指しております。当連結会計年度においては事業基盤を強化するために、原薬販売事業では取引量の増加や老朽化に対応するために横浜医薬分析センターの更新の検討を進めております。医薬品製造販売事業では2027年7月の稼働に向けて進めている蔵王第二工場の建設や、同じく山形にあるコアイセイ本社工場において、2026年12月に予定している医薬品製造業許可更新に向けて医薬品の品質及び安全性の確保と安定供給体制の強化への対応を進めております。

このような状況の下、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高5,951百万円（前年同期比18.4%増）、営業利益1,352百万円（前年同期比20.1%増）、経常利益1,340百万円（前年同期比11.6%増）、法人税等の合計額448百万円を差し引いた結果、親会社株主に帰属する四半期純利益891百万円（前年同期比12.2%増）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

#### 原薬販売事業

原薬販売事業におきましては、前期に発生した既存品を中心とした在庫調整等の影響が弱まり、「循環器官用薬」用原薬や「消化器官用薬」用原薬、「抗生物質製剤」用原薬等の販売が近年上市した品目の拡販や、顧客の購入タイミングの影響、ジェネリック医薬品の数量シェア拡大に伴う取引量の増加等により、当第1四半期連結累計期間の売上高は、4,037百万円（前年同期比35.1%増）、セグメント利益は840百万円（前年同期比77.5%増）となりました。なお、売上高には、セグメント間の内部売上高320百万円を含んでおります。

#### 医薬品製造販売事業

医薬品製造販売事業におきましては、プレフィルドシリンジ製剤の販売が堅調に推移した一方で、主力製品の錠剤が競合の参入等により減少したこと等により、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,234百万円（前年同期比3.6%減）となりました。セグメント利益は548百万円（前年同期比11.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は、次のとおりであります。

総資産は34,521百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,593百万円減少いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金の増加435百万円、電子記録債権の増加170百万円、建設仮勘定の増加43百万円等があった一方で、現金及び預金の減少1,959百万円、建物及び構築物の減少52百万円、仕掛品の減少45百万円等があったことによるものであります。

負債は6,173百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,820百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加175百万円、電子記録債務の増加49百万円等があった一方で、設備関係未払金の減少1,269百万円、未払法人税等の減少600百万円、長期借入金の減少72百万円等があったことによるものであります。

純資産は28,348百万円となり、前連結会計年度末と比べ227百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益891百万円の計上による増加があった一方で、配当金支払による減少673百万円があったことによるものであります。

これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末より4.2ポイント増加し、82.1%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年6月期の連結業績予想につきましては、2025年8月8日に公表いたしました予想数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,919,028	12,959,447
受取手形及び売掛金	3,575,127	4,010,213
電子記録債権	4,546,823	4,717,208
商品及び製品	2,124,094	2,128,079
仕掛品	540,924	495,438
原材料及び貯蔵品	599,763	602,566
その他	221,905	134,693
流動資産合計	26,527,666	25,047,647
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,654,060	5,655,650
減価償却累計額	△2,748,896	△2,803,363
建物及び構築物 (純額)	2,905,164	2,852,286
機械装置及び運搬具	3,870,459	3,871,443
減価償却累計額	△2,958,177	△3,022,191
機械装置及び運搬具 (純額)	912,281	849,251
工具、器具及び備品	1,530,744	1,534,933
減価償却累計額	△1,200,143	△1,225,174
工具、器具及び備品 (純額)	330,600	309,758
土地	1,807,189	1,807,189
建設仮勘定	3,240,308	3,283,726
有形固定資産合計	9,195,544	9,102,211
無形固定資産		
その他	8,661	8,134
無形固定資産合計	8,661	8,134
投資その他の資産		
投資有価証券	89,928	99,702
繰延税金資産	263,690	236,661
退職給付に係る資産	17,490	15,351
その他	11,776	11,746
投資その他の資産合計	382,886	363,462
固定資産合計	9,587,091	9,473,808
資産合計	36,114,758	34,521,456

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,567,463	1,742,483
電子記録債務	448,935	498,194
短期借入金	※ 860,000	※ 860,000
未払金	361,305	292,860
設備関係未払金	1,277,390	7,756
1年内返済予定の長期借入金	349,904	349,904
未払法人税等	1,039,296	439,145
賞与引当金	47,964	119,552
その他	411,420	304,729
流動負債合計	6,363,679	4,614,626
固定負債		
長期借入金	1,241,480	1,169,480
繰延税金負債	7,192	5,990
役員退職慰労引当金	162,767	156,295
退職給付に係る負債	146,049	153,623
その他	72,925	73,378
固定負債合計	1,630,414	1,558,768
負債合計	7,994,094	6,173,394
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,338,752	1,338,752
資本剰余金	1,022,303	1,022,303
利益剰余金	25,733,458	25,951,506
自己株式	△484	△484
株主資本合計	28,094,029	28,312,077
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,798	36,485
繰延ヘッジ損益	△4,163	△501
その他の包括利益累計額合計	26,634	35,984
純資産合計	28,120,664	28,348,061
負債純資産合計	36,114,758	34,521,456

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)
売上高	5,027,798	5,951,354
売上原価	3,369,403	4,028,045
売上総利益	1,658,395	1,923,309
販売費及び一般管理費	※ 532,899	※ 571,228
営業利益	1,125,495	1,352,080
営業外収益		
受取利息及び配当金	937	3,288
受取手数料	150	2,469
為替差益	40,148	—
受取補償金	33,782	240
その他	3,432	1,206
営業外収益合計	78,450	7,204
営業外費用		
支払利息	2,961	4,295
為替差損	—	14,419
その他	99	7
営業外費用合計	3,060	18,722
経常利益	1,200,886	1,340,562
税金等調整前四半期純利益	1,200,886	1,340,562
法人税、住民税及び事業税	342,165	427,226
法人税等調整額	63,732	21,392
法人税等合計	405,897	448,618
四半期純利益	794,988	891,943
親会社株主に帰属する四半期純利益	794,988	891,943



(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益	794,988	891,943
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,208	5,686
繰延ヘッジ損益	△22,287	3,662
その他の包括利益合計	△26,495	9,349
四半期包括利益	768,493	901,293
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	768,493	901,293

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

※ 当社及び連結子会社は、運転資金の効率的な調達を行うために取引銀行4行と当座貸越契約を締結しております。これらの契約に基づく当座貸越契約に係る借入未実行残高は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
当座貸越極度額	5,000,000千円	5,000,000千円
借入実行残高	860,000	860,000
差引額	4,140,000	4,140,000

(四半期連結損益計算書に関する注記)

※ 一般管理費に含まれる研究開発費の総額

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)
研究開発費	30,455千円	30,895千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	168,534千円	147,785千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	原薬販売事業	医薬品製造販売 事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	2,710,019	2,317,778	5,027,798	—	5,027,798
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,710,019	2,317,778	5,027,798	—	5,027,798
セグメント間の内部売上高 又は振替高	278,238	—	278,238	△278,238	—
計	2,988,258	2,317,778	5,306,036	△278,238	5,027,798
セグメント利益	473,744	620,950	1,094,694	30,801	1,125,495

(注) 1. セグメント利益の調整額30,801千円は、セグメント間取引の消去及び全社費用であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	原薬販売事業	医薬品製造販売 事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	3,716,646	2,234,707	5,951,354	—	5,951,354
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	3,716,646	2,234,707	5,951,354	—	5,951,354
セグメント間の内部売上高 又は振替高	320,386	—	320,386	△320,386	—
計	4,037,033	2,234,707	6,271,741	△320,386	5,951,354
セグメント利益	840,884	548,750	1,389,634	△37,554	1,352,080

(注) 1. セグメント利益の調整額△37,554千円は、セグメント間取引の消去及び全社費用であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。